

石山

新宿区立 戸山小学校

少しずつ日常へ

副校長 矢島 直子

令和3年も残すところあと1ヶ月。今年は日常の全てが新型コロナウイルス感染症対策とともに過ぎたように感じます。試行錯誤しながら、ようやく「共存」前提の生活様式が身に付いてきました。近頃の新規感染者数を耳にすると、ようやく長いトンネルから抜け出せるのかと少し気が緩むところではありますが、あの我慢ばかりの苦しい生活には戻りたくはありません。各自ができる感染対策をしっかりと続けていくことが望まれます。

さて、学校でも感染対策をしながら行事への取り組みを再開しています。11月は4年生が美術鑑賞教室でSOMPO美術館へ、6年生が社会科見学で江戸東京博物館と科学技術館へ、2年生が生活科見学でオレンジコートへ、5年生は女神湖代替行事でキッザニア東京へ行ってきました。教員は、校外へ子ども達を引率する前に必ず「実地踏査」をします。実地踏査では主に危険箇所がないかを確認するのですが、今回は「密にならずに見学できるか」「他校の子ども達とどれくらいの距離を保てるか」「満員電車を避けるためにはどうしたらよいか」など、いつもとは別の視点を持ちながらの実地踏査となりました。教員の工夫や計画、それと「今まで我慢を続けてきた子ども達をどうしても行かせてあげたい。」という熱い思いが加わり、校外学習を実施することができました。たくさんの制約があり、窮屈さを感じたとは思いますが、マスクの向こうに子ども達の笑顔をたくさん見ることができました。そして、少しずつ日常を取り戻していることを実感しました。

12月11日(土)は学習発表会を行います。スポーツフェスティバルと同様、当該学年の保護者の方のみの参観ではありますが、子ども達は保護者の皆様に参観していただけることを励みに一生懸命練習しています。「舞台発表はまだ早いのではないか」逆に「マスクを外して舞台の上の子ども達の顔をしっかりと見せて欲しい。」など、さまざまなご意見をいただいています。貴重なご意見ではありますが、感染者数が減っている今、できる活動を止めるわけにはいきません。逆に、急に2年前のような日常に戻すわけにもいきません。少しずつ日常を取り戻せるように工夫しながら、職員一同努力しておりますので、ご理解と御協力をお願いいたします。保護者の皆様のご来校をお待ちしております。

学年の窓 4年生

だんだんと寒くなってきましたが、休み時間になると、元気に校庭で体を動かしています。

スポーツフェスティバルを終え、現在は学習発表会に向けて練習に励んでいます。これまでの学習を生かし、一人一人が自分の役割をしっかりと果たして、全員の思いを繋いで一つの作品を作り上げています。

また、11月からは待ちに待った初めてのクラブ活動が始まりました。異学年の仲間と協力して活動していきます。高学年として、活躍の場を広げている4年生です。

様々な経験を通して成長していくことができるよう、担任一同指導してまいります。



学習発表会のお知らせ

学芸的行事委員長

12月10日(金)、11日(土)の2日間、本校体育館にて学習発表会を開催いたします。

今年度は、新型コロナウイルスの感染状況を見て、感染拡大防止策を行いながら、舞台発表形式で行います。保護者鑑賞日は、11日(土)1家族2名とさせていただきます、鑑賞はお子さんの在籍する学年のみとなります。(中学生以上は大人として数え、未就学児は人数に含まれません)

子ども達は、学習発表会に向けて練習に励んでいます。練習も含め従来の学習発表会とは違うところもありますが、児童が目標に向けて頑張っている姿に温かい励ましの言葉をかけていただけると幸いです。

